

認定輸血検査技師制度資格審査概要

2023年3月14日

認定輸血検査技師制度協議会

協議会長 岡崎 仁

審議会長 加藤 栄史

資格審査委員長 河野 武弘

認定輸血検査技師制度資格審査委員会では、資格審査基準単位や学会加入資格などを厳密に評価し受験資格の確認を行っている。本年の申請においては、更新申請時に新規申請書式を用いていたたり、非認可の研修会・講習会の参加証の提出や、学会の事前登録書（「参加証ではございません」と明記）を参加証明書としての提出が見受けられた。また、単位付与の無い更新必須講座を「5単位」として申請した書類があった。この場合、審査時に申請単位数不足になる可能性があるため、書類作成時には更新必須講座の単位付与の有無に関して、特にご注意いただきたい。

今後も、当該年度の「受験申請の手引き」「登録更新の案内」を熟読の上、適正な受験申請と的確な新規申請・更新にご配慮いただきたい。

〔重要〕2024年度登録更新に関する特例措置

2020年に蔓延したCOVID-19により、2020年5月付「COVID-19感染症による認定輸血検査技師認定期間の変更について」において2020年を特例除外年として認定期間の延長を通達した。下に措置概要を示す。但し、今後の流行状況等により変更されることがある。

1. 本来の最終認定年を下記の通り読み替える。

2023年を2024年（参考：2021年を2022年、2024年を2025年）

2. 特例除外年の2020年に獲得した単位も有効とする。

3. 今回の更新による認定期間は、本来通りの5年間（2024年4月1日から2029年3月31日まで）となる。